千葉県教育庁北総教育事務所　指導室　　　　　　令和5年度

北　総　の　力

～思いを伝えるチーム　ほ・く・そ・う～

授業改善に向けた3つの視点　～さらなる質的向上を目指して～

全国学力・学習状況調査の結果と分析、そして、自校の学習状況から確認された課題を踏まえ、授業改善に向けた取組をさらに充実させましょう。

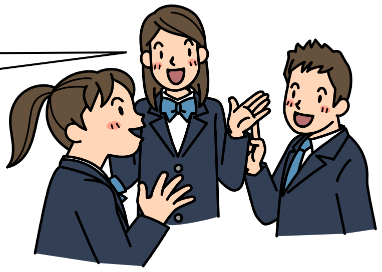
視点1　授業の目標（めあて・ねらい）を子どもたちに示すこと

○授業の目標（めあて・ねらい）を示すことはもちろんですが、目標達成のために**「やってみたい」「解いてみたい」**と思えるような**意欲を高める学習課題**を考えましょう。

やってみたい！

全国学力・学習状況調査の問題から、**「今　求められている学力」を確認**しましょう。
（基礎・基本の捉えの見直しや、課題を発展させる取組の意識が大切です。）

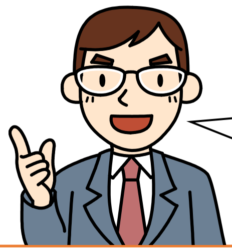
問題の中の条件を変えるとどうなるのかな



視点2　授業を振り返る活動を行うこと

○**まとめは児童生徒の言葉を活かして**まとめましょう。また、振り返りはめあてに即して振り返ることはもちろん、**何がわかったのか等の振り返る視点**を示すなど発達段階に応じて工夫しましょう。

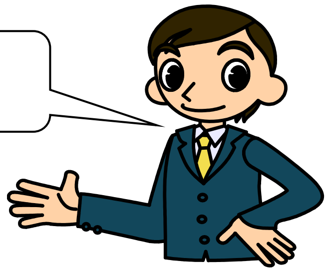
（**認め・励ます**ような声かけやコメントを書くことを心がけましょう。）



今日勉強して分かったことは？
すごいね！　よく気が付いたね

○定期的に学んだことを活用する場を設定し、日常生活や他教科等との関連を図り、学習内容を定着させる工夫をしましょう。
（適切な場面で活用し、関連性を意識させましょう。）

前に似たような学習しなかったかな？

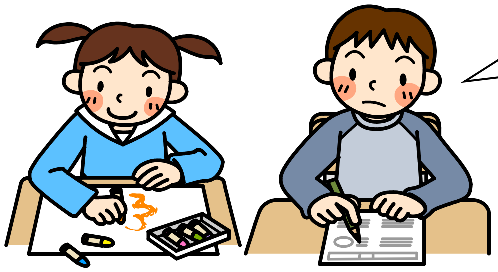


視点３　どの子にも、自分の考えを書く習慣を付けさせること

○自分の考えを書くために、児童生徒の既習事項や既習経験が活かせるような学習活動、多様な考えから新しい視点や合理的・論理的な思考に気付き活かせるような学習活動を計画しましょう。
（解決への糸口となる見通しの交流や関連資料、既習事項をまとめた掲示物等の確認、ペアやグループでの相談等の実践を取り入れましょう。）

なるほど、そんな考えがあるのか！！

○ノートが教員の説明や板書の複写ではなく、**自分の言葉で思考を整理し，思考の過程を整理するためのものになるように**しましょう。
（主体的に自分の考えを書くことができるような工夫）



はじめにこうして、
次にこうやるのかな！

【最後に】

◇「ねらいを示す・振り返る活動」と「書く活動」の学習場面の質的向上を図り、確かな学力の向上に向けて、より効果的な学習活動を展開しましょう！！